

ボールの特性レポート

BALL REPORT



ボール名	ノック・ダウン	投球者	徳江 和則	センター	平和島スターボウル
RG	2.510	△RG	0.053	●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール	

テストボール：スロー・ダウン

フレアーの幅 インチ

PAPからピンとの距離 5 インチ

表面加工

- 箱出し状態
- 加工
- ペーパー
- ポリッシュ

研磨剤

番

比較対照ボール：テイク・ダウン

フレアーの幅 インチ

PAPからピンとの距離 5 インチ

表面加工

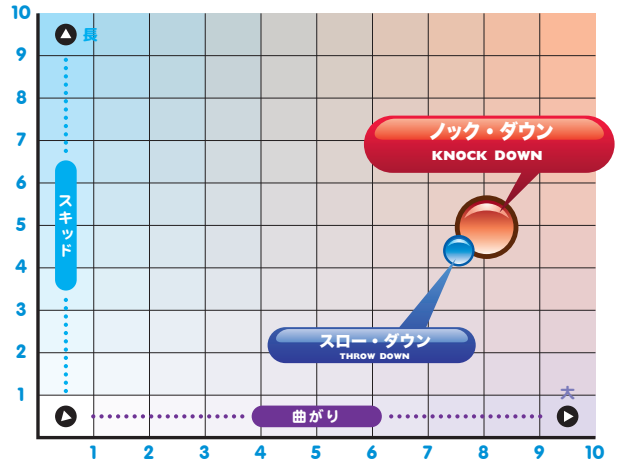
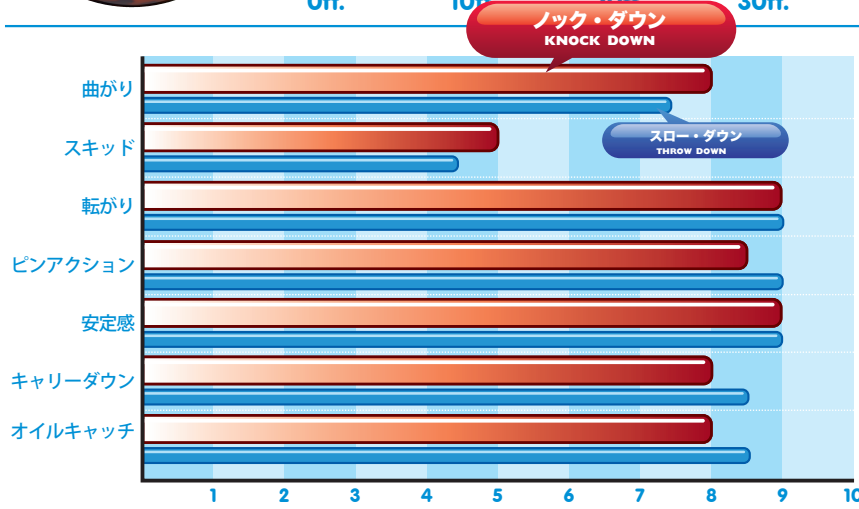
- 箱出し状態
- 加工
- ペーパー
- ポリッシュ

研磨剤

番



- ヘビー
- ミディアム
- ライト
- バフ



レーンコンディション

バックエンドリアクション

レンジス

ボールの評価

昨年度コロムビア社で一番人気の高かったSMACK DOWN。今までSD Medium Rg Core のボールは様々なカバーストックで発売され、各々異なったパフォーマンスを魅せてくれました。SMACK DOWNのBring-It HybridはHybrid特性のミッドエリアでの安定感と高いコントロール性、TAKE DOWNのBring-It Pearlは強さの中にバックエンドでキレを演出、THROW DOWNのBring-It SolidはSolidを前面に出したオイルに負けない強い駆動力。派手な動きの性能が市場を賑わす中、扱いやすさ・軌道の読みやすさを踏まえた”コントロール性”に重点をおいた視点のつくりは、このシリーズならではの拘りと特性であり、タフなコンディションに対峙する必要不可欠な武器として多くのボウラーに受け入れられました。今回のKNOCK DOWNは新素材のBring-It MAXカバーストックを搭載して、ミッドレーンの駆動力はSOLIDカバーストック並みの強さを出しながらRoll 期の起き上がりの強さを出した、Bring-Itカバーストックの中ではオイルに対しての強さとaggressiveな強さ双方を感じられる性能に仕上がっています。heavy oil 対応のスペック通り手前のオイルが薄い状態だと噛み上がるとうします。しかし噛み上がるとうするイメージの中でもパワーはバックエンドまで持続しますし、軸移動が完了して先での起き上がりが明確に出ますので、”しっかりと曲がる”イメージを感じて頂けると思います。ピンヒットで低めになぎ倒すように感じるアクションは柔らかさよりも重さを感じます。

特記事項

オイルに対しての強さとaggressiveなバックエンドの強さを実績のあるSD Medium Rg Core で作り上げています。日本で発売されたMomentum GOLDとはまた違った入射角の強さを求める方はオススメです。